

医薬経済・イノベーション評価研究会（略称：キヤノンHTA研究会）

2014年6月25日（水）18:00-20:00開催 第22回研究会 議事録

I. 最新トピックス抄読会（発表予定者の都合により延期）

II. 出張報告（鎌江）

ISPOR モントリオール

- 「ビッグデータ」がメインテーマ
- ビッグデータのヘルスケア研究への応用についての現状や賛否が討議された。
- 最初の基調セッションでは、データの数を増やすことが何らバイアスの解決にならないことが指摘され、「ビッグ」であることへのいわばファッション化に警告が発せられた。
- 鎌江らのポスター発表についての報告と説明があった。そのポスターが、Bengt Jonsson 教授の記念本 “Portrait of a Health Economist: Essays from colleagues and friends of Bengt Jonsson” に掲載された鎌江による論文 “Japanese-style Approach to Value-Based Pricing: Scientific Basis and Theoretical Potential” と対をなすものであることが説明された。

HTAi ワシントン D. C.

- HTAi 2016 の東京開催が決定されたことが報告された。
- 患者中心のアウトカム研究がメインテーマであった。
- 英国の Value-based Assessment のセッションに注目が集まっていた。

次回開催予定は 7 月 23 日

文責：研究会メンバー、鎌江